

平成25年第2回辰野町議会臨時会会議録

1. 招集告示年月日 平成25年1月31日
2. 開会場所 辰野町議事堂
3. 開会年月日 平成25年2月4日 午後9時30分
4. 議員総数 14名
5. 出席議員数 14名

1番	永原良子	2番	岩田清
3番	根橋俊夫	4番	堀内武男
5番	中谷道文	6番	熊谷久司
7番	船木善司	8番	篠平良平
9番	成瀬恵津子	10番	中村守夫
11番	宮下敏夫	12番	三堀善業
13番	宇治徳庚	14番	矢ヶ崎紀男

6. 会議事項

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 平成24年度辰野町一般会計補正予算（第10号）

7. 地方自治法第121条により出席した者

町長	矢ヶ崎 克彦	副町長	林 龍太郎
教育長	古村 仁士	総務課長	小沢 辰一
まちづくり政策課長	一ノ瀬 元広	住民税務課長	松井 夕起子
保健福祉課長	野沢 秀秋	建設水道課長	漆戸 芳樹
水処理センター所長	一ノ瀬 保弘	会計管理者	林 康彦
教育次長	向山 光	病院事務長	赤羽 博
福寿苑事務長	宮原 正尚	消防署長	林 国久
両小野国保診療所		社会福祉協議会	
事務長	宮原 修二	事務局長	百瀬 辰夫

8. 地方自治法第123条第1項の規定による書記

議会事務局長	飯澤 誠
議会事務局庶務係長	赤羽 裕治

9. 地方自治法第123条第2項の規定による署名議員

議席 第9番 成 瀬 恵津子

議席 第10番 中 村 守 男

10. 会議の顛末

○局 長

ご起立願います。(一同起立)礼。(一同礼)

○議 長

定足数に達しておりますので、これより平成25年第2回(2月)辰野町議会臨時会を開会いたします。ここで中村良治産業振興課長が公務出張のため、欠席届が出ておりますので報告します。直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。第2回臨時会招集にあたり、町長より挨拶を受けます。

○町 長

ここに第2回辰野町議会2月臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご多用のところ、ご出席を賜りまして感謝を申し上げます。今年は穏やかな幕開けとなったわけですが、それもつかの間、寒波の襲来で氷点下10度を下回る日も多く、また本州南岸を通過する低気圧の影響で大雪にも見舞われる年明けとなりました。本日は立春ではありますが低気圧降雪が心配される今年の冬であります。災害のない、穏やかな年を願うところでございます。またインフルエンザの流行期を迎えまして県下全域にインフルエンザ警報が発令されました。辰野中学校、東小学校では学級閉鎖を行っているクラスもあり、保健福祉課、教育委員会を中心に罹らない、広げない、そのための感染予防対策の徹底をお願いしているところであります。さて去る28日には第183通常国会が召集され、平成25年度予算に対する国会審議がスタートをいたしました。来年度の国家予算は92.6兆円、今年度の補正予算を加えますと、100兆円を超える大規模な予算案が閣議決定されたところであります。いわゆる「アベノミクス」と言われる脱デフレの日本経済再生が最優先の予算と言われております。経済の下支えは重要であります。地方にとりましては地方交付税の増額による地方の振興策も期待しているところでありますが、たまたまその逆に地方交付税が削減されるというような案が出てきているようございまして、大変に心配しているところであります。自民党政権は常に地方

の交付税を国がお金がないと削減をしてきていると。そんなことが習慣づいているわけでありますが、そうでないことを期待をし、また要望もしていかなきゃならないとこんなように思っております。さて、今臨時会にご提案いたします議案は、原油価格高騰によります要支援世帯への支援と、平出上町いきいき交流センターの建設補助金の内示を受けての平成24年度一般会計補正予算（第10号）であります。提案時にご説明申し上げますので、原案可決くださいますようお願いを申し上げ、第2回臨時会招集にあたりましてのご挨拶といたします。

○議長

これより日程に基づく会議に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第115条の規定により議席9番、成瀬恵津子議員、議席10番、中村守男議員を指名いたします。日程第2、会期の決定の件を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の付議事件は、あらかじめ告知のとおりでありますので会期を本日、一日としたいと思っておりますがこれにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって会期は本日、一日と決定いたしました。日程第3、議案第1号、平成24年度辰野町一般会計補正予算（第10号）を議題といたします。提案者より提案理由の説明を求めます。

○町長

それでは平成24年度辰野町一般会計補正予算（第10号）を提案するにあたりましての、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は灯油購入券の交付、平出上町いきいき交流センター整備事業が主なものであります。その補正総額は3,300万円の増額であり、予算総額は79億9,392万5,000円となりました。その概要を申し上げますと歳入につきましては国庫支出金、分担金の増額補正であります。歳出につきましては民生費では急激な円安により原油が高騰しているため、要援護世帯への灯油の購入券の交付と平出上町いきいき交流センター整備事業の工事請負費、土木費では事業費の予算組み替え、また教育費では「ハイツけやき」修繕工事の設計管理委託料と工事請負費の増額補正が主なものであります。なお、不足する財源につきましては予備費を充当することにいたしました。以上のとおり補正予算の概要を申し上げますが、必要に応じて担当課長より説明いたさせますのでご審議の上、可

決くださいますようお願い申し上げます。以上で提案理由といたします。

○議長

これより質疑、討論を行います。

○成瀬（9番）

9ページの灯油購入券であります、さきほど説明していただきましたが対象者は先ほど町長の方から要援護者ということですが、ほかの対象者何人分ぐらいか。また一人当たりいくらの灯油券を配られるのかお聞きします。また10ページであります13の委託料であります法定外公共物事務委託料、この法定外公共物というのはどういう、不用減額ですがちょっと説明をお願いいたします。もう1点あります11ページのハイツけやきの修繕工事ですが、どういった箇所の修繕を行うのかお聞きいたします。以上です。

○保健福祉課長

それでは灯油購入券の関係について対象の方ということでございますので、説明をさせていただきます。まず、75歳以上の高齢者世帯。それから母子、父子の世帯。生活保護世帯。身体障がい者の手帳の1級2級の所持をしている世帯。それから療育手帳のA1、A2を所持している方がいる世帯。それから精神福祉手帳の1級を所持している方がいる世帯。介護保険の要介護4、5の方を養育をしている世帯。それで基準日を25年の1月1日現在というような形にさせていただいて平成24年度の住民税が非課税世帯という中で、かつ、町税その他公共料金等の滞納がない世帯というふうに考えております。世帯数でございますけれども、今申し上げました世帯が、おおむね600世帯というふうに考えておまして、各世帯1万円の補助をしていきたいというふうに思っております。以上でございます。

○建設水道課長

それでは10ページの委託料の法定外という意味でございますが、建設水道課の方で管理してます町道につきましては道路法という法律でなっております。また準用河川が町の管理でございますが、これについては河川法に基づきまして管理をしておるものでございます。この道路法、河川法に基づかない赤線、青線につきましては法定外という言い方をさせていただいております。以上でございます。

○教育次長

ハイツけやきの補修についてでございますが、1月20日の朝に入居者から昨夜、

つまり19日の土曜日ですけれども、「昨夜から天井から水が漏れている」と通報がございまして職員が駆け付けて調べたところ、壁の間を水道管の一部が配管されておりまして、これが破裂して2階の202号の壁を破り、202号室の台所部分が水浸しになっておりました。さらに1階の101から104号室、こちらについても水浸しであったため壁、天井が石膏ボードでありまして水を含んでしまったため、張り替え等を行うものでございます。よろしくお願いいたします。

○議長

よろしいですか。

○成瀬（9番）

はい。

○議長

ほかにありますか。

○堀内（4番）

ただいまの11ページの関係の職員住宅の関係の水漏れの関係なんですけど、今、話聞きますと水道管が破裂したという形です。これの内容につきましては今後再発防止に向けて、どのような対応がされる要素があるのか。あるいはそのために、修繕、とりあえず今回は壁、天井ということで石膏ボードという話の内容なんですけど、再発防止に向けて、ほかの点検を含めてこういうことが起きないようにするっていうことの手立ては考えておられるのかお聞きします。

○教育次長

原因でございまして、配管の一部、先端の部分がですねユニットバスの付属品になっておりまして、こちらについて凍結防止帯が巻かれておりませんでした。その銅管の部分が破裂したというのが直接の原因でございまして、とりあえず今回の補修に合わせて可能な部屋については、その銅管部分に凍結防止帯を巻く処置を取りたいと思います。併せて今後、ほかの部屋の対応につきましてもそれぞれ入居者がおりますので、どういう対応を取るかについては検討して二度とこのようなことのないように対応してまいりたいと思っております。

○議長

ほかにありませんか。

○根橋（3番）

9ページの平出上町のいきいき交流センター整備事業の関係で、この建設予定地の土地のですね名義等の現状はどのようになっているのかお伺いしたいと思います。

○保健福祉課長

現在のですね平出上町4常会の公民館跡地ということで、現在は予定をしております。辰野町名義というふうで聞いております。以上です。

○根橋（3番）

聞き取れなかったので、もう一回。

○保健福祉課長

辰野町名義というふうで聞いております。

○根橋（3番）

はい。

○議 長

よろしいですか。

○根橋（3番）

はい、いいです。

○議 長

ほかにありますか。

（ な し ）

○議 長

質疑、討論を終結いたします。これより議案第1号、平成24年度辰野町一般会計補正予算（第10号）を採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するに、ご異議ありませんか。

（ 議 場 異 議 な し の 声 ）

○議 長

異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。以上で、本臨時会に付議された事件は全部終了いたしました。よって平成25年第2回（2月）辰野町議会臨時会を閉会といたします。大変ご苦勞様でございました。

11．閉会の時期

2月4日 午前 9時 45分 閉会

この議事録は、議会事務局長 飯澤誠、庶務係長 赤羽裕治の記録したものであつて内容が正確であることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

辰野町議会議長

署名議員 9 番

署名議員 10 番